



総務省

e-かわらばん近畿

近畿総合通信局

2019年11月15日

第275号 1/2

「第52回受信環境クリーン月間図案コンクール」の入賞者を表彰しました

近畿受信環境クリーン協議会は、「受信環境クリーン図案コンクール」の入賞作品に対して、近畿各地の中学校で表彰式を行いました。



兵庫県加古川市立
水丘中学校



京都府木津川市立
木津第二中学校



奈良県桜井市立
大三輪中学校

IoT導入を実機で体験

「工場向けワイヤレスIoT講習会 in 滋賀」を開催

近畿総合通信局は滋賀県とともに、10月30日、大津市内で、製造業等の工場関係者等を対象に「工場向けワイヤレスIoT講習会 in 滋賀」を開催し、36名が参加しました。この講習会は、工場等における適正な電波利用のために必要なICT人材の育成を目的として、昨年度から全国で開催しているものです。

今回の講習会では、一般的な電波利用に係る座学の後、IoT機器を実際に操作し、センサーとして活用する体験を通して、IoT導入への理解を深めていただきました。



講習会の模様

医療機関における安心・安全な電波利用に向けて～セミナーを開催

近畿総合通信局は関係団体とともに、10月29日、大阪市内で医療従事者等を対象に「医療機関における電波の安全性に関する説明会」を開催し、110名が参加しました。

医療機関では医用テレメータ、無線LAN、携帯電話など電波を利用する機器の活用が進んでいますが、適切な電波の管理が行われていない場合、機器相互の混信や電波が届かない可能性があり、適切な電波管理の重要性について、専門の講師が説明しました。



セミナーの模様



近畿総合通信局
公式 SNS

編集・発行

近畿総合通信局総務部総務課企画広報室

〒540-8795 大阪市中央区大手前1-5-44
大阪合同庁舎第1号館

<http://www.soumu.go.jp/soutsu/kinki/>



総務省
近畿総合通信局

Kinki Bureau of Telecommunications

電話：06(6942)8508



はじめ
ました



『けいはんな情報通信フェア2019』でブース出展及び「異能vationプログラム」説明会を開催

10月31日（金）から11月2日（土）まで京都府精華町において、けいはんな学研都市の研究機関等が最先端の研究成果を紹介する「けいはんな情報通信フェア2019」が開催されました。

オープニングセレモニーでは、近畿総合通信局の佐々木祐二局長が「関西のイノベーションの拠点として、情報通信研究機構、ATR、産学官の研究拠点が集積しているけいはんな学研都市の役割はますます大きくなっているものと考えます。2025年には大阪・関西万博が開催され、関西に世界の注目が集まるまたとない機会です。大阪・関西万博において、世界に発信する様々な研究成果をけいはんなに大いに期待しています。」と挨拶しました。



近畿総合通信局 展示ブースの様様

本フェアの期間中、研究開発支援事業「SCOPE」やピッチコンテストなど当局の取組を紹介するブースを出展したほか、総務省の「異能vationプログラム」の最新情報（「プレ異能vation」スクール、異能グラウンドチャレンジ）を紹介する説明会を開催しました。



「異能vationプログラム」説明会の様様



信書便制度説明会を 大津市で開催



説明会の様様

近畿総合通信局は、11月1日、大津市内で「信書便制度説明会」を開催しました。

「利用者向け」の説明では、自治体等の担当者を対象に信書と信書送達サービスの現状を、「参入希望者向け」の説明では、運送事業者等を対象に参入に係る申請手続等を説明しました。

【信書とは】

特定の受取人に対し、差出人の意思を表示し、または事実を通知する文書（書状や企業の請求書など）

http://www.soumu.go.jp/yusei/shinsho_guide.html

【信書便事業とは】

信書の送達について、総務省の許可を受けた民間事業者（日本郵便(株)を除く）

<http://www.soumu.go.jp/yusei/shinshobin.html>



和歌山県内で行われた 大規模津波防災訓練に参加



11月5日は「津波防災の日」であり、国連が制定した「世界津波の日」です。

これに併せて11月2日、国土交通省等が主催する、南海トラフ巨大地震の発生を想定した「2019大規模津波防災総合訓練」が、和歌山県の和歌山下津港で行われました。

近畿総合通信局は県庁との通信訓練、災害対応機材の展示を行いました。



通信訓練の様様



展示の様様